

道南の国史跡、国宝土偶、博物館を巡るバスツアーを開催します

札幌大学では、6月1日（金）～3日（日）、学生と一般の方を対象に道南地方の国史跡と北海道初の国宝となる南茅部出土土偶および道南地方の博物館を見学するバスツアーを開催します。

6月上旬に北海道初の国宝に指定される南茅部出土土偶（縄文時代後期、約3500年前）をはじめ、国史跡である伊達市北黄金貝塚（縄文時代）など道南地方の貴重な古代史料を見学します。さらに函館および函館近郊の博物館を巡り、道南地方の歴史を学びます。

ツアーは、大学専用バスを使い、学芸員資格課程の授業である博物館実習の見学研修として行います。授業の一環ですが、市民の方の生涯学習の場として、また学生を含めた同じ分野に興味を持つ方々の交流の場として40人の一般参加を募集します。

【日 程】6月1日（金）～6月3日（日）

日 程	見学先	宿 泊
6月1日（金）	(札幌大学 発) 国史跡・伊達市北黄金貝塚（縄文時代） 南茅部大船C遺跡（縄文時代中期） 国宝・南茅部出土土偶（縄文時代後期）	函館温泉ホテル
6月2日（土）	函館市立博物館 函館北方民族博物館 北海道立函館美術館 北海道立青函トンネル記念館	松前町温泉旅館 矢野
6月3日（日）	松前町郷土資料館 上ノ国勝山館址・同整備センター 江差町青少年研修施設海洋丸 (札幌大学 着)	

募集人数：一般40人（先着順）

募集締切：5月26日（土）

費 用：22,500円（宿泊費、食事代、交通費、保険料、入館料、資料代込み）

申込・問合せ先：札幌大学埋蔵文化財展示室 Tel. (011)852-9182